


1 対象となる幼児児童生徒
小学部 2 - 3 3名 (Ⅱb 課程)

2 教材を使用する活動
算数

3 ねらい
友達や教師と一緒にゲーム感覚で楽しく取り組むことにより、児童の積極的な発言を促したりしながら、数唱したり数の多い少ないがわかりやすく学習できたりすると考え作成した。

教材の使い方	配慮点
<p>○自分の力で魚を釣り上げることで、達成感が得られる。また、友達や教師とも達成感を共有することができる。</p> <p>○友達や教師と釣れた魚を比べることで、数の多い少ないを学習することができる。</p> <p>○釣り竿を自分の手で持ち、繰り返し操作していくことで上手く釣り上げることができるようになる。</p> 	<p>○児童によっては釣り竿の持ち手の部分を細くしたり、長くしてみたり、釣り糸の長さを調整していく必要がある。</p> <p>○同じ魚ばかりではなく、大きさが違う魚や重さが違う魚等を入り混ぜることにより、釣ろうとする意欲をかきたてる。</p> 